

令和2年度横浜市普通会計決算の概要

※各項目で四捨五入しています。

1 歳入

2兆3,930億円
(対前年度+5,989億円)

《主な要因》

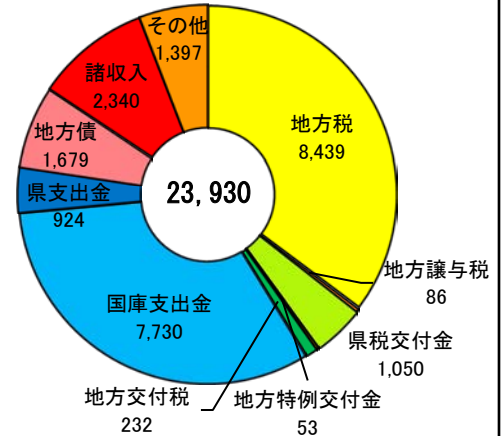
- ・特別定額給付金給付事業費補助金の増等による国庫支出金の増 (+4,537億円)
- ・新型コロナウイルス感染症対応資金等預託金元利収入の増等による諸収入の増 (+1,623億円)

【対前年度比較】(単位:億円)

区分	R2年度	R元年度	増減
歳入総額	23,930	17,941	5,989
地方税	8,439	8,465	△26
県税交付金	1,050	868	182
国庫支出金	7,730	3,193	4,537
諸収入	2,340	717	1,623
地方債	1,679	1,858	△179

※上記は決算額上位5項目を表示

【歳入の状況】(単位:億円)



2 歳出

2兆3,693億円
(対前年度+6,033億円)

《主な要因》

- ・特別定額給付金の給付等による補助費等の増 (+3,929億円)
- ・新型コロナウイルス感染症対応資金等預託金の増等による貸付金の増 (+1,655億円)

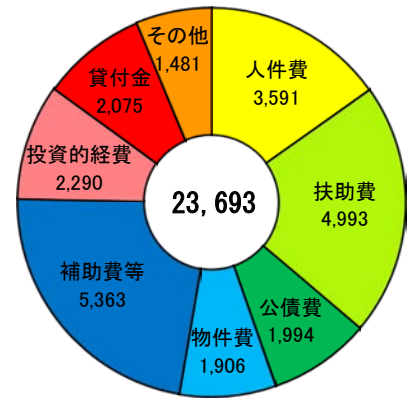
【対前年度比較】(単位:億円)

区分	R2年度	R元年度	増減
歳出総額	23,693	17,660	6,033
人件費	3,591	3,525	66
扶助費	4,993	4,773	220
補助費等	5,363	1,434	3,929
投資的経費	2,290	2,352	※※△63
貸付金	2,075	420	1,655

※上記は決算額上位5項目を表示

※※補助+199億円、単独△267億円、国直轄+5億円

【歳入の状況】(単位:億円)



3 その他 (経常収支比率、地方債現在高、基金積立金現在高)

(1) 経常収支比率

100.5% (△0.7ポイント)

(過年度(参考) H29: 97.9 H30: 97.7)

【前年度比較】(単位:%)

区分	R2年度	R元年度	増減
経常収支比率	100.5	101.2	△0.7

(2) 地方債現在高

2兆3,864億円 (△62億円)

【前年度比較】(単位:億円)

区分	R2年度	R元年度	増減
地方債現在高(臨財債含む)	23,864	23,926	△62

(3) 基金積立金現在高

288億円 (+41億円)

うち財政調整基金 114億円 (+34億円)

※年度間調整分除く 60億円 (△15億円)

【前年度比較】(単位:億円)

区分	R2年度	R元年度	増減
基金積立金現在高	288	247	41
うち財政調整基金現在高	114	80	34